

Toward the hope! あなたの「助産師への夢」を全力で応援します!

静岡市立清水看護専門学校

助産学科だより

2022.10

Vol. 3



9月以降の助産学科

7月1日から開始した分べん介助実習Ⅰが、8月31日(水)に終了しました。9月からは11月からの分娩介助実習Ⅱに活かせるような講義や演習が行われました。その演習風景の様子をお伝えします♥

◆ 骨盤ケア (科目名: ウィメンズヘルスケア)

骨盤のゆるみやゆがみを整える骨盤ケアについて学びました。分娩進行を促進させるような骨盤の動きや、産後の骨盤の緩みの矯正など、実習において妊産婦さんにケアを提供できるように、お互いに経験しあいました。



骨盤ケア



母体の蘇生

◆ 母体の蘇生 (科目名: 災害と助産)

母体の蘇生についての講義の後、BLS(一次救命処置)を演習で体験しました。目の前の命を救おうと、皆真剣な眼差しで臨んでいました。

生まれますよ~



地域における災害対策

◆ 地域における災害対策 (科目名: 災害と助産)

災害支援の経験のある地域の助産師より、災害時の分娩介助等について学びました。実際の経験談を沢山聞くことができ、学生は多くの刺激をうけていました。



母児救命

◆ 母児救命 (科目名: 母児救命)

分娩期・産褥期に起こりやすい異常について講義を受けた後、実際の症例に対してその場で対応する演習を行いました。演習は清水病院でシミュレーター機器を用いて行いました。目の前で急変が起こったときにどう行動するのか、対応の難しさを痛感しながら学びを深めていました。



新生児蘇生法

◆ 新生児蘇生法 (NCPR) (科目名: 母児救命)

分娩時の新生児に対する蘇生について、講義後演習を行いました。筆記試験に合格すると、新生児蘇生法「専門」コースの修了認定を得ることができます。

今後の予定

10月29日(土)

助産学科一般入学試験

11月1日(火)~12月20日(火)

分べん介助実習Ⅱ